

# 現業公企ニュース

発行

2010年8月20日

〒060-0806

札幌市北区北6条西7丁目

自治労会館内

自治労北海道本部

現業公企評議会事務局長

灰野 由希子

## 労働災害と危険予知を学習

### 渡島・檜山地本の労働者集会

現業公企・社会福祉労働者集会在、6月24日13単組・総支部・公共民間の仲間55人が参加し開かれまし

た。渡島地方本部・川村執行委員長から、「選挙闘争への再度の取り組み要請」と男女がともに担う自治労北海道第3次計画に基づいて、地



佐野檜山地本書記長

本として運動をひろげていこう」とあいさつがありました。その後、渡島地本・渡部現業公企評議会議長が、「7月の安全衛生月間を活用しケガ・事故のない職場を作ろう」とあいさつしました。

基調講演は、中央本部の6月を頂点とする男女平等産別統一闘争に合わせた1単組1企画の取り組みの一環として、道本部上島女性部長が「男女共生社会に向けて」をテーマに講演しました。自治労での男女平等産別統一闘争の取り組みと、「男女がともに担う自治労北海道第3次計画の説明が行なわれ、変化する社会情勢に対応できる組織であるためには、多様性を含んだ組織であることが大切、それは労働組合だけでなく、地域主権の政策の



参議院議員 えさき たかし

もと自主創造性が求められるこれからの自治体にも必要なことだ」と述べ、「女性を組織の中に入れ、男性女性とともに能力を発揮できる組織を作っていくしなければならぬ」ことを強調しました。

続いて、灰野組織部長から「労働災害と危険予知訓練」の講演が行なわれ、KY(危険予知)シートを使いグループワーク。座長選出の際に全員でおこなったじゃんけんで参加者の緊張もほぐれ、和気あいあいのグループワークとなりました。シートに描かれた作業状況から予測される危険予知↓対応策を、6グループに分かれて話し合い発表をしましたが、初めての経験とは思えないほど盛んに意見が出されました。最後に、「本日の気づきを職

場に持ち帰り、労働災害を一つでも減らしていこう」とまとめました。

## 地域の絆づくり スクールフェスティバル

あいにくの小雨の中、12回目となる、札幌市労の学校開放イベント『スクールフェスティバル』が7月24日屯田北小学校で開催されました。

公共施設の学校を中心とした地域の絆づくりに、市民との交流を通して、札幌市現業職員(それぞれの職場)の仕事を通し、近隣の住民と一緒に、楽しい時間を過ごすことのできるイベントとなっています。



のこぎりを使って楽しそうな作業(^^)



給食美味しいです!!

「学校給食の提供」献立は、給食で1番人気のビビンバや、ちくわの2色揚げ、オレンジゼリー、牛乳を子どもからお年寄りまで、美味しそうに食べていました。

外では、「ゴミ収集車の実演と体験」「ゴミの分別方法、体育館を開放した遊びのコーナー」では、凧・カイト作り、ストロー飛行機、折り紙、風船遊びなどスタッフ、参加家族の方達が一緒に楽しんでました。また、今年初めて取り組む「廃材を利用した木工コーナー」では、普段のこぎりや金槌を使わない子ども達が、用務員のスタッフに教えてもらい、汗を流しながら思い思いに自動車などを作りました。

# クリーンな

## まちづくり

7月25日、旭川市職労主催の、旭川クリンセンターフェスタが子どもと一緒にクリーンなまちづくりの趣旨のもと、初めて開催されました。

清掃自治研部が中心となって千人を超える市民が集まり、粗大ゴミで収集した家具・自転車などや、職員の協力による衣料・おもちゃなどを無料提供しました。

いらなくなった家具などの廃材を利用した工作、廃食用油を使った石けん作り、分別O・xクイズ、自転車の組み立て実演など参加型

### 工作を手伝ってもらう子ども達



の取り組みを行いました。O・xクイズでは、回答に「喜一憂し、特に木工工作、バルーンは、人気が高く材料も無くなってしまうほど盛況でした。

子どもやお年寄りにもわかりやすく分別方法を伝える、「きれいな旭川を守れ!」として、わけるペアー、ふよ子 VS だめだペアー ショーでは、分別の仕方、牛乳パック6枚でトレットペーパー1個に変わることや、ペットボトルが洋服の素材になるなどを伝えました。



カラス対策型ゴミステーションができるまでの展示コーナーでは、「自分の町内会にもあったら...」と相談をしている参加者もいました。

また、特別出演として職員も団員となっているスウィングジヤズオーケストラ「アーフラッツ」が演奏し集まった市民の

### カラス対策型ゴミステーション

8月現在で600設置されています。町内会単位で申し込むと、ステーションが貸し出してもらえます。ここで使う板は、職員の手作りです。絵も手書きで、旭川動物園の動物をモチーフにしています。



方々を楽しませていました。今後この活動を続けて行くこととしていきます。

## 第4回 道本部

### 現業・公企評議会幹事会

7月30～31日に、全道労働者集会前段に開催し、活発な意見交換が行われました。議題としては、8点について協議しています。

- (1) 2011年度道本部現業公企評議会役員体制について
- (2) 2011年度中央本部幹事全国幹事について
- (3) 2011年度道本部現業公企評運動方針審議
- (4) 第3回現業組織集会・現業評議会の発言について
- (5) 2010年度道本部現業公企労働者集会の役割分担について
- (6) 2011年度道本部現業公企評議会について
- (7) 水週間の取り組みについて
- (8) 北海道「要求と提言」(対道制度政策要求)について

また、道本部現業公企評議会として、2011年度の道本部専従者を選出することを再確認しました。しかし、なかなか選出が、困難な状況となっています。今後の、選出のルールつくりや専従者を出し続けることの必要性などを各地本幹事会で議論し、全体で共通認識を持つ必要があると考えています。今後、各地本の幹事会の中で議論をしていただくこととしています。

### ▼書記局から▲

冷夏といっていたあの予想は、ナンだったのでしょうか?!暑いですね・・・作業の時も水分補給を忘れない、熱中症にならないよう気を付けて下さいね。現業活性化の一環、市民の様々なフェアが開催されています。今後、函館の学校フェアも開催予定です。決まり次第、お知らせします。